

2022.OCT
Vol.35

語る！動く！つながる！ものづくり大阪

MOV 【ムーブプレス】
,press

WEB版はこちら▶



「貫」「創」「光」「成」の
ゲンバから製造技術紹介

学生レポート

語ろうや、DREAM
誠意あふれる建具製造現場から

“ものづくり3人座談会”

「SEIZO 3 TALK」

ムービー公開

▶今すぐ視聴！



製造業界のチャレンジャー

変わりゆく時代の流れを的確に捉え、自社の技術と自身の経験を武器に、
新たな分野にチャレンジし続ける経営者たちのトークをご覧ください。



有限会社エムズ

ナルックスホールディングス株式会社

昭和スプリング株式会社

梶谷武志 × 北川清太郎 × 北村勝博

できることから少しずつ
社員と共有できる挑戦を。



チャレンジに必要なのは
コスト削減と利益アップ。



お金がないなら頭を使う。
考えるのは自由ですから。



これが、令和を生き抜く
「チャレンジ精神」だ！

製造業界の「チャレンジ精神」として、座談会への参加を表明してくださった3人の経営者たち。それぞれのチャレンジにそれぞれが感銘を受け、自社の使命感を胸に帰路につかれました。

有限会社エムズ (大阪市)

確かな縫製技術と独特の発想力で、時代が求める製品を生み出し続ける衣料品開発メーカー



ナルックスホールディングス株式会社 (三島郡島本町)

光学技術を用いて、ニーズに合わせた光学レンズのカスタマイズ品を提供する精密光学部品メーカー



昭和スプリング株式会社 (富田林市)

特殊鋼やステンレス鋼を用いて、職人技で金属プレス部品などに仕上げる板バネメーカー



1人目は、大阪市の衣料品開発メーカー「エムズ」代表の榎谷さん。2020年2月まではアパレルの展示会用サンプルの縫製等で業績は右肩上がりでしたが、コロナ禍突入で目も当てられない状況に。そこで、思い切ってBtoCへ舵を切り、持ち前の発想力で次々に画期的なアイデア製品を開発。そのチャレンジの行方は？
2人目は、三島郡島本町の精密光学部品メーカー「ナルックスホールディングス」取締役の北川さん。会社が掲げる300年経営というミッションを遂行するため、持続可能な事業を模索する中でたどり着いたのが

“食と農業”。光の技術を活用し、チャレンジを重ねてついに商品化を実現した希少な健康オイルとは？
3人目は、富田林市の板バネメーカー「昭和スプリング」代表の北村さん。新型コロナウイルスの影響で受注が激減し、新入社員の仕事がなくなったのを機に、BtoC向けのオリジナル製品の開発にチャレンジ。社員と意見を出し合いながら、新たな製品を生み出す喜びを実感中。そんな中で、じわじわと売れ始めている製品とは？

全編ムービー公開中！



今すぐ視聴！



「できない」より「できる」を貫く
ガンドリル魂!

大阪市の「不二新製作所」は、20代の社員が活躍する機械加工会社。建設機械や工作機械をメインに、半導体・鉄道・医療・航空機など、幅広い分野の部品加工に携わっています。

中でも、自社で開発・設計したオリジナルマシンと特殊切削油を駆使したガンドリル加工は大きな強みのひとつ。鉄・アルミ・銅・樹脂はもちろん、難削材（インコネル・ハステロイ等の特殊合金）への細穴加工・深穴加工も得意。さらに高品質・短納期とあって、数々の大手企業から協力工場として多大な評価を受けています。“できない理由より、できる方法を考える”というスタンスで、ガンドリル加工の世界一をめざす唯一無二の会社です。



ご相談案件事例

- 少量多品種（1個）～量産（10,000個程度）まで
- 難削材（インコネル・ハステロイなど）と呼ばれる特殊合金加工
- 他社で「できない」と断られた案件



こんな人とつながりたい!

食品関係・鉄道関係・開発関係の企業様

株式会社不二新製作所



大阪市平野区加美南 4丁目 1-21
 06-6794-5880 (担当: 五十嵐)



八尾市の「ユタニ」は、コイルラインシステム・プレス自動化装置の総合メーカー。100%受注生産で、自動化設備（プレス及びフォーミング連携設備含む）、鉄鋼・コイルセンター向けシート材生産設備（シャーライン）、変圧器コア生産設備及び中・大型モーターコア生産設備などの製造装置を製造しています。

“あの製品もこの製品も、ユタニから”をモットーに、あらゆる業界・企業のニーズに応えるため、一から設計図を起こし、一つひとつ部品を組み立てて質の高いオリジナル装置に仕上げる技術はユタニならではの。生産設備を創るメーカーとして、国内外で重宝されています。



ご相談案件事例

- コイルラインシステムの製造
- プレス自動化装置の製造
- 自動化・省力化設備の製造



こんな人とつながりたい!

ロボット産業業界
 (インテグレーション事業の構築)

株式会社ユタニ



八尾市太田新町 4-88
 072-943-1213 (担当: 松川)



この製品も
 あの製品も
 コイルラインで
 ユタニから!





岸和田市の「松浪硝子工業」は、1844年創業のファインガラス総合メーカー。1904年からは、薄玻璃鏡（薄板鏡）の製造技術を活かして日本初の顕微鏡用カバーガラスやスライドガラスを手がけるように。特に、精密性が求められる光学・電子部品用のガラス加工技術は超一流です。松浪硝子工業の強みは、ガラス組成の設計から熔融、成型、切断、研磨、面取り、コーティング、表面処理、熱処理、強化、洗浄、検査まで、一貫した製造プロセスを用いてお客様のニーズに合わせたガラスを提供できること。伝統と革新を重んじながら、ガラス加工技術のさらなる向上と顧客満足度の向上をめざして、あくなき挑戦を続けています。

あくなき挑戦！ 伝統と革新のファインガラス



ご相談案件事例

- ガラスに関連するすべての案件
- 小ロット品・短納期品のお問い合わせ
- 違う素材が使われているところでガラス化できないかといったお問い合わせ



こんな人とつながりたい！

異種素材メーカー・ガラスのユーザー・
ガラス原料サプライヤー

松浪硝子工業株式会社



岸和田市八阪町 2-1-10
072-433-1173 (担当：出口)



創業以来、プラスチック成形加工製品の生産・技術開発に携わってきた堺市の「河辺商会」。家電やAV機器、カメラ、電池などの部品をはじめ、環境に配慮した塗装レス成形の技術を用いた自動車の内装部品など、日々の暮らしを支える様々な製品を世に送り出してきました。そんな河辺商会が手がけるのが「CHOPLATE」。時代の変化とともに、受け身ではない能動的な活動として続けてきた自社製品開発のチャレンジの一つが実を結び、今静かなブームとなっています。コンセプトは「切ってそのまま食べられる。まな板になるお皿」。



フルーツやパン、おつまみなどを切り分けてそのまま食卓に出せる、おしゃれで画期的なお皿です。長年培った技術を活かしてガラス繊維配合の特殊素材・SPS材を成型。軽量で高硬度かつ味わいある素材なので、ナイフの傷も目立ちにくく、落としても割れません。電子レンジや食洗機もOK。屋外でも気軽に使える優れたものです。



Osaka
products

株式会社河辺商会



堺市西区平岡町 85-1
072-260-6700 (担当：松本・前川)



カタドリ

語ろうや DREAM

KATADORI

「語ろうや DREAM（夢）」の頭文字を取って名づけられた「KATADORI」。関西学院大学の栗田ゼミ（中小企業班）に所属する学生たちが大阪の中小企業を訪問し、経営者を取材して記事化する学生企画です。

今回取材させていただいたのは 株式会社一瀬製作所 代表取締役 一瀬勇樹さん

会社のピンチを救った熱意と行動力！

「今月の請求分、1,000万円いただけますか？」今から14年ほど前、当時専務だった一瀬さん（現社長）がお客様へ製品を納品する際におっしゃった言葉です。一瀬製作所では、建物のドアのフレームなどの部品を製造しています。工場でフレームを完成させて現場に納品しても、建物自体はまだ完成していないことが基本なので、納品後すぐに支払われないことが多かったのです。しかも当時は、リーマンショックで会社の状態が良くありませんでした。請求額の1,000万円がなければ経営が厳しくなるほど。何とかして請求額を受け取らなければいけない状況の中、一瀬さんがとった行動は“ひたすら熱意を伝える”ことでした。納品現場へ向かう行きの新幹線で「どう攻めようか」と綿密な作戦を立てたりもしましたが、結局は難しい言葉で伝えようとせず、ただただ熱意を持って「お願いします！」と訴えたそうです。その後、納品先のお客様からのクレームにも誠実に対応することを徹底。大企業ではないので納品したすべての製品を一つひとつ完璧に検品するのは不可能なため、これまでの経験と実績を頼りに対応するしかなかったのだとか。クレームがきた際、その場で原因と解決策を即答できないこともありましたが、こちらに非があるという現実から逃げず、とにかく真摯にお詫びすることを貫いてきた一瀬さん。

誠実な対応を貫いたからこそ今がある！

なぜこのような対応ができるのだろうか？どこからこの知恵を得たのだろうか？誠実でいることは、働くうえではあたりまえのように思いますが、実際に行動に移すことは容易ではないはず。一瀬さんに伝えると、こうおっしゃいました。「こういうのは熱意が大切。最初から誠実にいこうと決めていた訳ではないんです。今振り返ってみて気づいたことですが」。リーマンショックの頃は本当に必死で、振り返る時間すらなかったのだそう。その必死さが、一瀬さんの誠実さを生み出し、自然と行動につながったのだと確信しました。心からお客様を大切にすることで、強い信頼を得てこられた一瀬さん。これまでの努力が積み重なり、会社として新国立競技場の建設に携わるまでに成長。そんな一瀬さんのお話を伺い、きれいな言葉よりも“気持ち”が大切だと改めて感じました。



フレームの製造工場を案内してくれた一瀬さん



株式会社 一瀬製作所

1975年創業。ステンレス製建具をメインに、建築物の内・外装用に用いられる装飾金物等の製作を行う。高いスキルを持った技術者が、設計から製作までの一貫工程で、オーダー品や難作物など様々なニーズに応える。



【本社】門真市四宮6丁目2-23 TEL 072-881-7400

MOBIO 展示ブース

感動!

ビフォー
アフター

空間デザイナーにおまかせ

展示ブースのお悩みを解決します!

「MOBIOの展示ブースをもっと有効活用したい!でもどうすればいいかわからない」

こんな悩みを抱えていませんか? MOBIOでは、空間デザインの専門家が今のお悩みをヒアリングし、
御社ならではの魅力的な展示方法をアドバイスいたします。

今回のご相談

わかりやすいブースにしたい!

ワイケーイー株式会社



北館 1F-38

ワイケーイーは、LED を利用した製品の製作、アクリルの印刷・切断・彫刻・製品、電子回路の設計・製造が得意であり、今まで培ってきた技術には自信があります。しかし、MOBIOの展示は来館者層が違うこともあり、現状だと「あれもこれも何でもやれるけど、結局のところ何が専門なの?」という展示になっているので、どうかしたいと思っています。

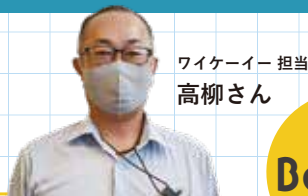
パラボラデザイン代表
スペースデザイナー

吉永幸善

ヨシナガアドバイス!

「広く浅く」よりも
「狭く深く」が効果的!

ワイケーイーさんの技術はバラエティに富んでいるだけに「広く伝えたい」と思われるかもしれませんが、そこは我慢して展示製品を減らし、かつ自社技術を文字情報で見ることが良いと思いました。製品のどれを展示するかはこれから検討していただきますが、電子回路・LED 設計・アクリル加工・印刷を使った装飾物を自社で作るのはいかがでしょうかとお伝えしました。その際、単純な文字情報なのでフォント(文字形)で遊んだりすると独自性が出て良いと思います。(仮に読みにくくても「何を書いているの?」と覗き込むくらいになれば印象に残りやすいです)



ワイケーイー 担当
高柳さん



Before



展示製品はジャンルなどで
最大4つほどに選定予定!

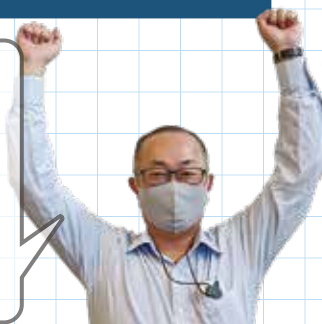
形は感嘆符、最初の1文字目は大きくデザインフォントで。
文字にはLEDが入ります。LEDなので、色が変わります。

After



社内検討中のLED看板

吉永さんとの打合せ時に、当社の実績・特徴などのヒアリングを受け、弊社社長を含め「これもできる・あれもできる」と紹介しましたが、MOBIO 展示ブースでは数秒で会社に興味を持ってもらう必要があるため、数多く展示するのではなくターゲットを絞り込むことにしました。吉永さんから「機器を制御できる会社は意外と少なく、需要ニーズがあるのでは」とアドバイスを受け、今回の「電・L・ア・印」看板で来館者に少しでも訴求できたら幸いです。選択と集中により、弊社の得意技に気づかせてくださり本当にありがとうございました!





ゲンバへ行こう！工場見学のご案内・ショールームのご紹介



株式会社光明製作所

和泉市テクノステージ 1-4-20
<https://www.komei-ss.co.jp/>



給水装置メーカーの KOMEI です。銅合金 (BC・CAC) の材料から casting し、その青銅鑄物で給水器具を製造販売しています。また、災害復旧でも活用される仮設配管レンタル「リユースシステム」もご提供しております。設計から casting・機械加工・組立・検査まで一貫生産しています。インフラには欠かせない当社の製品、製造工程をぜひご覧ください。

お問合せ

TEL 0725-51-3000 (代表)
info@komei-ss.co.jp

見学の人数・日時等に関しては応相談。

掲載企業様大募集

- ★工場見学にご招待したい！
- ★ショールームにご招待したい！

そんな企業様はぜひこちらの掲載欄をご活用ください。



←エントリーはこちら

「ムーブプレス工場見学掲載希望」とし、詳細をご記入ください。



SELECT at LIBRARY

“蔵書数日本一の公立図書館”大阪府立中央図書館と“ビジネス支援、大阪資料・古典籍中心の図書館”大阪府立中之島図書館、合わせて約 360 万冊の所蔵本の中から、ものづくりに携わる方々に役立つ本を紹介しているこのコーナー。今回は中之島図書館から特集ページにちなんだ本をご紹介します。府内の公立図書館でも無料でお取り寄せ可能です。

新技術・新分野などに
果敢にチャレンジする企業様へ

『新しい《ビジネスデザイン》の教科書』

湊宣明 || 著 講談社 2022.3



新商品や新規事業を生み出すには、何から手を付けたらよいのでしょうか。ビジネスをデザインするとは？市場に投入するには？仲間を増やすには？本書には、アイデアを形にするための基本的な考え方と今すぐ実践できる具体的な手法が整理されています。著者は、システムの持続可能性とイノベーションについての研究者です。アイデアを生む着眼点を磨きたい方には、同著者共著『リ・デザイン思考法』（実務教育出版 2021.9）もあります。

司書 小原亜実子 大阪府立中之島図書館（大阪市北区中之島）

■大阪府立図書館ホームページ
<https://www.library.pref.osaka.jp/>



MOBIO Monodzukuri Business Information-center Osaka
ものづくりビジネスセンター大阪

〒577-0011
東大阪市荒本北 1-4-17 (クリエイション・コア東大阪内)
TEL: 06-6748-1011 <https://www.m-osaka.com>



MOV,press Vol.35 [ムーブプレス] 2022年10月発行

発行：MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)
公益財団法人大阪産業局 MOBIO 事業部

制作：アートディレクター
植田由貴子
(有限会社ユース クリエイティブ・デザインスタジオ)

デザイナー
下野絢子 (ichi デザイン)

コピーライター
辻内真理子 (えんぴつ)

写真・動画撮影/編集
竹内 進 (株式会社 SharpFocus)
仲田千穂 (株式会社 SharpFocus)
長谷川祐史 (LVRlab)
玉井典生

印刷
門那シーリング印刷株式会社